

2024年度 北見藤高等学校シラバス

〔教科〕 〔科目〕	〔国語科〕〔言語文化〕	1年	2単位	教科書	言語文化（数研出版）	副教材等	体系古典文法（数研出版）	履修対象・ 使用教室等	1年生（必修） 自然教室
教科・ 科目の 目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語での確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 （１）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 （２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 （３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。								
評価 の 観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。		「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。			言葉を通して積極的に他者や社会に関わり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉の効果的に使おうとしている。			
評価 方法	＊単元などの授業内容のまとまりごとに「評価の観点」に基づいた観点別評価を行い、〔A:「十分満足できる」状況 B:「概ね満足できる」状況 C:「努力を要する」状況〕とする。 ＊単元などの観点別評価に基づいて、学習全体の総括的な評価を行ったものを「5段階の評定」とする。								
評価 資料 ・ 評価 比重 (100点換算)	評価資料等		予定回数・内容等			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	単元テスト・課題		単元ごと			40	60	25	
	提出物		おおむね授業ごと			60	40	25	
	ふりかえり		授業ごと					50	
	〔観点別配分％〕		〔3観点の比重を％で示しています〕						
月進行 〔計画〕	〔単元名〕 学習項目名	配当 時間 〔計画〕	学習内容・目標（到達点） など			主な評価資料		評価の重み付け〔◎○〕	
4 5	短歌・俳句・川柳 和歌 修辞技法等	12	・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にすることができる。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。			単元テスト・課題 提出物 ふりかえり	○ ◎ ○	◎ ○ ◎	○ ○ ◎
6 7	「羅生門」 「今昔物語集」	12	・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解することができる。 ・作品や文章に表れているもの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができる。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。			単元テスト・課題 提出物 ふりかえり	○ ◎ ○	◎ ○ ◎	○ ○ ◎
8 9	「竹取物語」 「宇治拾遺物語」	10	・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解することができる。 ・作品や文章の成立した背景や他の作品などの関係を踏まえ、内容を解釈を深めることができる。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。			単元テスト・課題 提出物 ふりかえり	○ ◎ ○	◎ ○ ◎	○ ○ ◎
10 11	入門 「論語」	16	・我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解することができる。 ・作品や文章の成立した背景や他の作品などの関係を踏まえ、内容を解釈を深めることができる。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。			単元テスト・課題 提出物 ふりかえり	○ ◎ ○	◎ ○ ◎	○ ○ ◎
12 1	探究活動	12	・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・作品や文章に表れているもの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができる。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。			単元テスト・課題 提出物 ふりかえり	○ ◎ ○	◎ ○ ◎	○ ○ ◎
2 3	1年間のまとめ	8	・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・作品や文章に表れているもの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができる。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。			単元テスト・課題 提出物 ふりかえり	○ ◎ ○	◎ ○ ◎	○ ○ ◎
学習の アドバイス	・単元ごとにテスト、あるいは課題を出します。それと日々の授業の取組をもって評価します。授業の時間を大切にしてください。 ・3年間の基盤になる科目です。大事にしてください。								